



2019
04
No.715

新年度、新たな体制でのスタートを切る



アクサレディスゴルフトーナメント in MIYAZAKI
かつお刺身のふるまい



平成30年度宮崎県資源管理実践漁業者協議会

CONTENTS

FISHING POLITICS

漁政

宮崎県漁政対策委員会 第4回役員会
佐多対空射撃場水域設定に係る
事前協議

平成30年度宮崎県資源管理実践漁業者協議会
平成30年度宮崎県藻場干潟等保全地域協議会
第2回通常総会

平成31年3月属人水揚げ表

平成31年3月末漁業水産統計

FISHERY MANAGEMENT

漁協経営情報

12月決算漁協通常総代会・総会
第二期アクションプラン

EVENT INFORMATION

イベント情報

宮崎初かつおフェア
宮崎市女将会 料理研修会

宮崎初かつおフェア
女子プロゴルフ会場で

FISHERIES CO-OPERATIVE

漁連情報

人事異動について

平成30年度 JF参事会議

平成30年度 第9回理事会

FISHERIES EXPERIMENT

水産試験場

平成31年度 県関係人事異動

平成31年度の水産試験場の
新規・重点研究課題のご紹介

— 研究企画 —

RELATED ORGANIZATION

関係機関

宮崎県かつお・まぐろ漁業者協会
平成31年度通常総会

3月の動き(漁連)・3月の動き(県関係)

水産宮崎ダウンロードサービス

※必要な方はコチラから A4 サイズで出力出来ます。

宮崎県漁政対策委員会 第4回委員会

宮崎県漁政対策委員会(会長宇戸田定信)は、去る3月8日(金)水産会館4階第1研修室にて、第4回委員会を開催した。協議内容は下記の通り

説明事項

- (1) 南海トラフ海底地震津波観測網(N-net)の構築について

協議事項

- (1) 令和元年度佐多対空射撃場水域設定について

佐多対空射撃場水域設定に係る事前協議

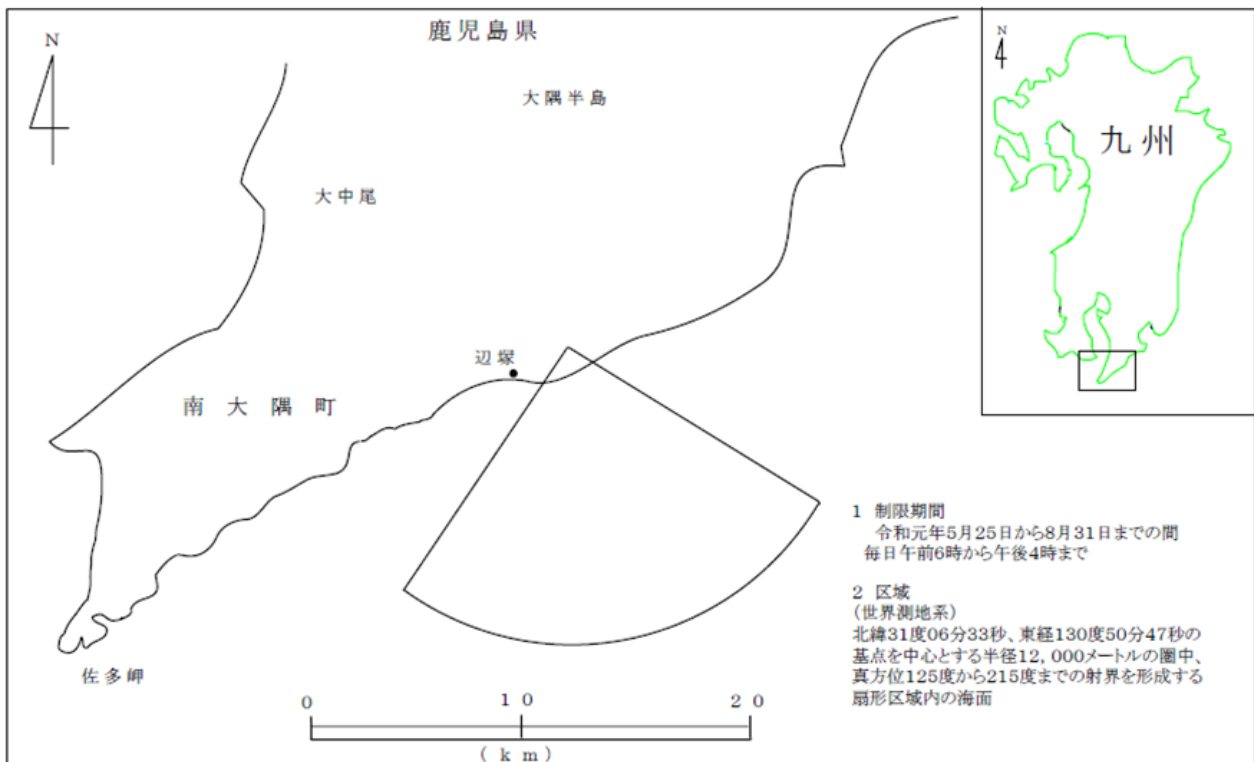
平成31年3月8日(金)に宮崎県水産会館5階大研修室において、令和元年度佐多対空射撃場水域設定の事前協議が開催された。

政府側より、射撃場水域設定、訓練期間、訓練内容の説明後、協議に入った。

協議の結果、令和元年度佐多対空射撃場水域設定について、政府側の提案どおり承認決定された。

佐多対空射撃場水域

面積：113平方キロメートル



平成30年度宮崎県資源管理実践漁業者協議会

宮崎県資源管理実践漁業者協議会（会長 宇戸田定信）は、3月7日（木）に宮崎県水産会館5階大研修室において開催された。

協議内容は以下の通りで、全議案承認された。



協議事項	
(1)	平成30年度種苗放流実績・平成31年度種苗放流計画について
報告事項	
(1)	第8回宮崎県資源評価委員会における資源評価結果について
その他	
(1)	アカアマダイの放流について
(2)	クロマグロ第5管理期間の割当案（H31.4～H32.3）

平成30年度宮崎県藻場干潟等保全地域協議会 第2回通常総会

宮崎県藻場干潟等保全地域協議会（会長 成原淳一）は、3月27日（水）に宮崎県水産会館4階第二研修室において、総会を開催した。

協議内容は以下の通りで、全議案承認された。

報告事項として、平成30年度事業の実施状況について、各市町の担当者より活動組織の活動内容について報告があり、質疑がなされた。

協議事項	
(1)	平成31年度事業の採択について
(2)	平成31年度事業計画及び収支予算について
(3)	地域協議会事務の一部委託について
(4)	「水産多面的機能発揮対策事業に係る各種単価の取扱について」の改正について
(5)	日向灘沿岸藻場ビジョンの作成について
報告事項	
(1)	平成30年度事業の実施状況について

平成31年3月属人水揚げ表

区分 漁協名	3月分			3月末累計			前年同月末との比較					
	数量 t	金額 千円	魚価 円/kg	数量 t	金額 千円	魚価 円/kg	前年3月末累計			増減		魚価 対比 %
							数量 t	金額 千円	魚価 円/kg	数量 t	金額 千円	
北浦	7,414	556,901	75	14,278	1,166,389	82	9,848	685,396	70	4,430	480,992	17.4
島浦町	2,086	219,735	105	3,175	498,562	157	2,301	309,355	134	874	189,207	16.8
延岡	28	20,747	752	55	38,338	700	13	11,934	912	42	26,403	-23.2
延岡市	81	41,091	504	141	69,692	495	178	85,130	478	-37	-15,437	3.5
庵川	79	51,891	658	305	181,427	595	229	154,865	677	76	26,562	-12.1
門川	12	5,934	514	29	14,507	499	50	41,396	830	-21	-26,889	-39.9
日向市	283	262,421	927	1,042	924,256	887	899	766,241	852	143	158,015	4.1
都農町	30	21,837	736	108	92,467	860	123	114,818	936	-15	-22,351	-8.1
川南町	172	182,474	1,063	642	628,650	980	690	623,890	904	-49	4,759	8.4
一ツ瀬	9	6,414	691	30	21,018	700	31	22,267	715	-1	-1,249	-2.1
檉浜	10	3,880	383	23	8,890	390	15	9,203	624	8	-313	-37.4
宮崎	137	76,410	556	285	157,933	554	177	149,027	844	108	8,906	-34.3
宮崎市	72	46,337	640	219	141,513	645	173	120,346	697	47	21,167	-7.5
日南市	263	160,578	611	701	479,179	684	860	548,198	638	-159	-69,018	7.2
南郷	710	314,280	442	1,371	567,071	414	1,972	747,942	379	-601	180,871	9.1
栄松	54	20,723	384	106	49,357	465	145	66,795	462	-38	-17,438	0.6
外浦	388	160,949	414	680	260,480	383	710	256,778	362	-29	3,702	5.8
串間市東	249	104,019	418	395	188,114	476	574	220,139	384	-179	-32,026	24.1
串間市	1,034	808,214	782	3,005	1,870,906	623	2,912	1,630,971	560	92	239,936	11.2
合計	13,111	3,064,836	234	26,588	7,358,750	277	21,897	6,564,691	300	4,691	794,059	-7.7

端数処理の関係で、下1桁が合わない部分があります。

平成31年3月末漁業生産統計

上段 数量：トン 下段 金額：千円

漁業種類名 漁協名	かつお 一本釣	まぐろ はえ縄	まき網	ひき縄	底びき網	船びき網	定置	養殖	その他	合計
北浦			14,092 1,084,477	1 260	57 15,017		123 59,748	1 1,181	4 5,707	14,278 1,166,389
島浦町		65 75,042	2,896 220,913	5 2,850			36 11,419	139 152,589	34 35,748	3,175 498,562
延岡				8 3,171	5 3,598	41 29,694			1 1,875	55 38,338
延岡市				1 483	25 6,531		37 48,561	1 622	77 13,495	141 69,692
庵川		116 111,360	91 13,301		13 6,508		36 16,716	27 19,113	22 14,429	305 181,427
門川		3 3,174		3 1,541	15 4,833				8 4,959	29 14,507
日向市	39 29,587	802 804,154		3 1,471	1 645		172 68,344	3 4,097	21 15,958	1,042 924,256
都農町		78 78,238		3 1,797					27 12,433	108 92,467
川南町		546 556,202		42 32,905	0 379				53 39,163	642 628,650
一ツ瀬				4 3,917	4 2,298				22 14,803	30 21,018
憶浜				2 1,430		15 2,918			7 4,543	23 8,890
宮崎		119 105,354				140 37,445			26 15,135	285 157,933
宮崎市		89 80,956	50 12,765	13 14,639	8 5,027	25 4,254	31 20,333		4 3,540	219 141,513
日南市	263 108,833	369 312,509		15 13,098			34 20,330		20 24,411	701 479,179
南郷	981 359,296	186 85,450		53 40,175			149 72,672		3 9,478	1,371 567,071
栄松	73 16,609	25 23,089		8 7,956					1 1,703	106 49,357
外浦	523 196,485	130 48,701					27 14,394		1 899	680 260,480
串間市東		18 16,922		19 17,891			316 122,304		43 30,997	395 188,114
串間市				3 2,222	7 4,587	4 9,725	3 2,032	2,985 1,845,719	3 6,622	3,005 1,870,906
合計数量	1,879	2,544	17,130	183	136	223	963	3,155	375	26,588
〃 金額 (魚価)	710,810 378	2,301,150 905	1,331,456 78	145,807 799	49,424 364	84,035 376	456,853 475	2,023,320 641	255,896 682	7,358,750 277
前年数量	1,991	3,171	10,943	244	158	331	1,410	2,682	279	21,209
〃 金額 (魚価)	882,036 443	2,330,348 735	666,989 61	209,933 859	59,413 376	100,171 302	542,841 385	1,473,817 550	219,619 788	6,485,167 306
数量増減	-113	-627	6,187	-62	-22	-108	-447	474	97	5,379
〃 対比(%)	-5.7	-19.8	56.5	-25.3	-13.9	-32.5	-31.7	17.7	34.7	25.4
金額増減	-171,226	-29,199	664,467	-64,126	-9,989	-16,136	-85,989	549,503	36,277	873,583
〃 対比(%)	-19.4	-1.3	99.6	-30.5	-16.8	-16.1	-15.8	37.3	16.5	13.5
魚価増減	-65	170	17	-60	-13	74	89	92	-106	-29
〃 対比(%)	-14.6	23.1	27.5	-7.0	-3.4	24.4	23.2	16.7	-13.5	-9.5

端数処理の関係で、下一桁が合わない場合があります。

1 2月決算漁協通常総代会・総会

1 2月決算組合の平成30年度通常総代会・総会が一斉に開催され、平成30年度業務報告書及び平成31年度事業計画書等の提出議案を審議し承認決定した。組織及び事業実績概要は次の通り。

漁協名	開催日	正組合員数	准組合員数	購買事業の取扱高	販売事業の取扱高
檜浜漁協通常総会	3月20日	27名	24名	2,112万円	—
日向市漁協通常総会	3月22日	234名	31名	2億9,682万円	29億0,633万円
日南市漁協通常総会	3月22日	123名	21名	5億4,270万円	39億4,537万円
都農町漁協通常総会	3月25日	38名	46名	4,379万円	3億2,407万円
島浦町漁協通常総会	3月28日	197名	14名	3億8,975万円	31億4,343万円
延岡漁協通常総会	3月28日	43名	47名	4,399万円	2億9,279万円
延岡市漁協通常総会	3月28日	152名	51名	7,756万円	15億8,704万円
北浦漁協通常総代会	3月29日	381名	153名	4億4,721万円	52億2,284万円
庵川漁協通常総会	3月29日	71名	27名	1億0,682万円	6億2,541万円
門川漁協通常総会	3月29日	38名	30名	3,796万円	2億7,986万円
川南町漁協通常総会	3月30日	213名	77名	2億9,039万円	20億9,279万円

第二期アクションプラン

○宮崎県内漁協系統組織機能・基盤強化推進委員会

地区部会・作業部会合同会議

宮崎県内漁協系統組織機能・基盤強化推進委員会は3月11日～13日の3日間、3地区（県北・県央・県南）において地区部会・作業部会合同会議を開催した。

協議内容は、第二期アクションプランの平成30年度進捗報告（案）、平成31年度計画（案）及び漁協機能基盤強化勉強会（案）について

いずれも各地区において承認され、3月25日に開催される県委員会へ諮ることとなった。

○宮崎県内漁協系統組織機能・基盤強化推進委員会

宮崎県内漁協系統組織機能・基盤強化推進委員会（宇戸田委員長）は3月25日に水産会館大研修室で平成30年度第2回宮崎県内漁協系統組織機能・基盤強化推進委員会を開催し第二期アクションプランの平成30年度進捗報告（案）、平成31年度計画（案）及び漁協機能基盤強化勉強会（案）について協議をおこなった。

全議案とも承認され、アクションプラン平成31年度計画を各漁協及び系統組織一丸となって推進していくこととなった。

宮崎市女将会 料理研修会～初かつおフェア

現在、開催中の「宮崎初かつおフェア」のイベントとして、宮崎市内の「老舗旅館やホテル」の女将さん方で構成する「宮崎女将会(会長：小金丸和代女将～ホテル金住)」が、初かつおの新しい料理法を習得しようと県水産会館を会場に料理研修会を行いました。

いつもは、来館するお客様方の対応に追われ、なかなか「料理する」機会が少なかった女将さん方から、鮮魚販売店で見かける「宮崎初かつおフェア」のチラシに掲載されているメニューを「是非食べてみたい」、「自分の旅館やホテルでも出してみたい」～の要望が実行委員会に寄せられ、この日の開催となりました。

まず、来館されたお客様方に「宮崎初かつお」の魅力をどう伝えるのか?、「初かつお」と「戻りかつお」の違いとかを座学で学習、旅館のロビーや宴席で「初かつお」のうんちくを語っていただくことを期待しています。

次にいよいよ実習です。まず、「かつおのさばき方」指導に、株式会社宮崎魚市場の2名のスタッフが、その日の朝、水揚げされた「初かつお」とともに登場。素晴らしい所作解説と鮮やか手さばきで、かつおを5枚に卸して「かつおブロック」に仕上げました。

続いて、「初かつおフェアでチラシのメニュー提案を行っている宮崎市の料理研究家、「杉松泰子さん」指導による料理研修会が始まりました。

この日取組んだメニューは、かつおのセバージュ～南アメリカペルーの名物料理で、ケチャップにレモン汁、ウスターソースなどを混ぜたソースを、「かつおの角切り」にからめたもの～。かつおのバター焼き カレーマヨ味～かつおブロック全面をフライパンでさっと焼き、カレーマヨソースをかけたもの。～など3品を作りました。

女将の皆さまからは、「作りやすい」「美味しい」等々の大好評で、「お刺身」や「たたき」ばかりでない新メニューが、宮崎市内の旅館やホテルに登場することを期待しております。



■ 宮崎のさかなビジネス拡大協議会

宮崎初かつおフェア～女子プロゴルフ会場で

全国を舞台に展開している、LPGA日本女子プロゴルフトーナメントが、桜の花咲く宮崎市のゴルフ場で開催されております。

その名は、「アクサレディスゴルフトーナメント in MIYAZAKI」。今年で7回目の大会になります。大会のコンセプトは、「地産地消みやざき」さらには「みらいを作ろう～将来を担う子供たちへの支援」。

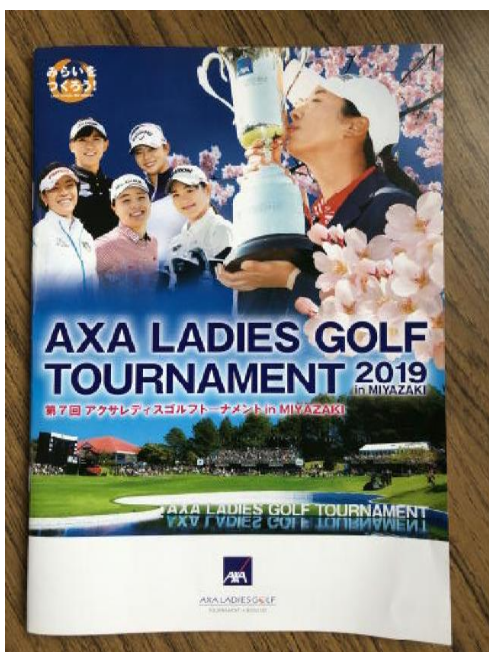
大会は、3月29日(金)から31日(日)の3日間。日本や韓国、タイなどから女子ツアープロ108名が集結。県外から多くの観客が見込めるトーナメントの一つです。

「宮崎初かつおフェア実行委員会」では、ここで、宮崎初かつおのPRを「お刺身おふるまい」という形で大会当初から実施しております。

今回のふるまい初日は、3月30日の土曜日。宮崎魚市場には、早朝から「宮崎県立宮崎海洋高校」の生徒さんと先生が来場。魚市場職員の指導で「初かつおのお刺身作り実習」に取り組みました。ようやくできあがった「300人前」のかつおお刺身とともに会場へ。

多くの観客の皆さんに「宮崎初かつお、ふるまいを行います～～」と大声で紹介しながら、順番待ちの行列に誘導。午前11時30分の配布開始には大勢の観客の列が。そこに試食容器に入ったかつおに宮崎県日南市特産の「甘い醤油」をかけ、ツマヨウジをさして配布を行いました。

観客からは、「うまい」「美味しい」、「何処で買えるのか」とか「何処で食べられるのか」など多くの感想が寄せられ、実行委員会では、「400店余りのフェア参加店舗一覧」を配布し、翌日の日曜日は、宮崎県漁連の担当。前日に増して押しかける観客に「宮崎初かつお」をふるまいました。



■ 宮崎のさかなビジネス拡大協議会

人事異動について

人事異動一覧表

2019年4月1日付

氏名	新	旧
長友 和久	参事、指導部長事務取扱	指導部長
日高 直泰	株式会社 トレードメディア ジャパン出向（参事待遇）	参事
中尾 英樹	指導部次長	指導部漁政課長
大嶋 義隆	指導部漁政課長	総務部経理課長
竹井 史典	指導部漁政課係長	総務部総務課係長
近藤 勇次	総務部経理課長	購買事業部購買課長
岩切 進	購買事業部購買課長	公益社団法人 宮崎県漁村活性化推進機構
伊勢 隼登	購買事業部購買課職員	総務部経理課職員
鈴木 智介	販売事業部企画開発室課長補佐	販売事業部販売課係長
草野 晋太郎	販売事業部販売課係長延岡駐在	販売事業部販売課職員
奈須 充慶	販売事業部企画開発室職員	販売事業部販売課職員
束尾 昭子	公益社団法人 宮崎県漁村活性化推進機構出向	購買事業部購買課係長
日高 大輔	北浦事業所次長（課長補佐待遇）	指導部漁政課長補佐
日高 仁彦	宮崎事業所係長	宮崎事業所職員
塩月 睦成	日南支所次長（部次長待遇）	指導部漁政担当次長
賛田 哲也	日南製氷工場職員	南郷事業所職員
黒木 一秀	日南支所付き	日南支所係長

新規採用一覧表

2019年4月1日付

氏名	配属先	備考
澁谷 英史	販売事業部販売課試用職員	
宇野 瑞起	販売事業部企画開発室試用職員	
甲斐 千晶	総務部総務課試用職員	
平湯 爽夏	総務部経理課試用職員	

平成30年度 JF 参事会議

漁連は、平成31年3月7日（木）水産会館において会員 JF の参事を対象とした「平成30年度 JF 参事会議」を開催した。

1 協議・説明事項

○ 平成31年度事業計画の骨子について

各事業担当者より次年度の取扱等について数値計画を含めて説明し、本骨子をもとに事業計画を推進していくことを確認した。

各事業の重点推進事項は次の通り

・ 購買事業

- ① 適正価格と良質品の安定供給
- ② 適正在庫による供給体制の円滑化
- ③ 第二期アクションプランへの対応

・ 販売事業

- ① JF 全漁連との事業連携による取扱推進
- ② 養殖魚類の高品質化及び取扱いの拡大推進
- ③ 鮮魚・活魚の取扱の拡大推進
- ④ 養殖種苗・餌飼料、加工原料等の安定供給
- ⑤ 新商品の企画・開発及び販路開拓
- ⑥ 宮崎のさかなビジネス拡大協議会との連携
- ⑦ 機能・基盤強化推進アクションプランへの対応

・ 指導事業

- ① 組織対策
- ② 経営指導
- ③ 会員の監査
- ④ 漁政・漁業振興活動
- ⑤ 広報活動
- ⑥ 資格者養成
- ⑦ 組織活動
- ⑧ 各種団体事務局の担当

○ 指導部関係事業について

長友部長より、資料に基づき説明があり、今後の進め方等を協議した。

平成30年度 第9回理事会

漁連は、3月18日(月)水産会館4階第一研修室において、平成30年度第9回理事会を開催し、次の事項について報告及び議案審議を行い、全議案とも原案通り承認された。

報告事項

- (1) 人事異動について
- (2) 平成30年度コンプライアンス・プログラムの進捗状況について
- (3) 年始操業に係る燃油対策の結果について

附議事項

- 第一号議案 参事の任免に関する件
- 第二号議案 平成30年度事業取扱及び決算見通しに関する件
- 第三号議案 理事の利益相反に関する件
- 第四号議案 石油類の価格改定に関する件

平成31年度 県関係人事異動

水産政策課

氏名	新	旧
山台 修一	課長補佐（総括）	観光経済交流局 観光推進課 課長補佐（誘致担当）
企画流通担当 谷口 基 福田 博文	主幹 主査	企画流通担当 副主幹 漁村振興課 漁港漁場整備室 漁場担当 主査
団体金融担当 沼野 昌泰 朝稲 卓弥	主幹 主事	小林土木事務所 用地担当 主幹 日向県税・総務事務所 納税担当 主事
管理担当 河野 伊織	主任主事	総務事務センター兼人事課 主任主事
宮崎県内水面振興センター 原 真一郎	警備振興対策監	宮崎県警察本部 警務部 警務課 課長補佐
たかちほ 河野 祥晃 梅田 悠右	主任技師 主任技師	みやざき丸 主任技師 たかちほ 技師

水産政策課 漁業・資源管理室

氏名	新	旧
資源管理担当 荒武 久道 溝口 幸一郎 松井 翔	主幹 主査 主任技師	資源管理担当 副主幹 宮崎県漁村活性化推進機構派遣 主査 資源管理担当 技師

漁村振興課

氏名	新	旧
小倉 浩嗣	課長補佐（技術）	西都土木事務所 河川砂防課 課長
漁港管理担当 田畑 広伸 米倉 航	主幹 主事	漁港管理担当 副主幹 道路建設課兼道路保全課 管理担当 主事

漁村振興課 漁港漁場整備室

氏名	新	旧
鈴木 宣生	室長	港湾課 課長補佐 (技術)
漁場担当 佐島 圭一郎	主査	水産政策課 資源管理担当 主査
漁港担当 中野 忠浩 原田 清和 松浦 恵介	主幹 主査 技師	油津港湾事務所 工務担当 副主幹 建築住宅課 住宅審査担当 主査 新規採用

東臼杵農林振興局

氏名	新	旧
勉 将紀	技師	新規採用

南那珂農林振興局

氏名	新	旧
齋藤 友則	技師	宮崎県水産振興協会 技師

水産試験場

氏名	新	旧
山崎 博信	副場長 (総括) 兼管理課長	生管理課 課長補佐 (総括)
みやざき丸 園田 幸一 川崎 隆洋	主任技師 主任技師	たかちほ 主任技師 みやざき丸 技師
経営流通部 西口 紀依	主任研究員	経営流通部 主任技師
増養殖部 中神 秀一	主任技師	水産試験場内水面支場 主任技師
内水面支場 上林 大介 中武 邦博	主任研究員 技師	水産試験場内水面支場 主任技師 東臼杵農林振興局 技師

(公社) 宮崎県漁村活性化推進機構

氏名	新	旧
田牧 幸一	主査	水産政策課 企画流通担当 主査

(一財) 宮崎県水産振興協会

氏名	新	旧
宮川 博妃	技師	水産試験場 増養殖部 技師

平成31年度の水産試験場の新規・重点研究課題のご紹介

— 研究企画 —

水産試験場の調査研究の実施に当たりましては、日頃より皆様方のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。魚価の低迷や経費の高騰等による経営環境の悪化や漁業就業者の減少など、水産業にとって厳しい状況が続く中、資源確保と収益性の向上がますます重要になっています。このため、水産試験場では「漁業の抜本的な収益性の回復」、「水産資源の回復と適切な利用管理」及び「水域環境の保全と環境変化への対応」をキーワードに、平成31年度は23の研究課題と14のモニタリングや基本業務に取り組んでいます。ここではこれらの研究課題の中から、新規・重点研究課題の一部をご紹介します。

(1) 日向灘海況情報提供システムの開発Ⅱ(H27～31、資源部)

漁業者は、出漁や漁場の判断に加え、漁場における操業効率化のため、広域・漁場付近の水温・潮流などの海況に注視して操業しています。水産試験場では、平成22～26年度に、漁業者・試験研究が求める詳細な日向灘の表層海況図を毎日提供することを目指した試験研究を実施しました。その結果、水温・潮流・黒潮が統合された日向灘表層海況の毎日の提供(水試日報：海の天気図)まで達成できましたが、鉛直方向の海況情報提供、潮流情報の不足等に課題がありました。

そこで、本研究では、前回の研究課題を解決すべく、鉛直方向を含む日向灘海況図に潮流情報を加えた情報を毎日提供する日向灘海況情報システムを構築することを目的としています。現在、漁船を活用した漁業者による鉛直水温の観測試験を行っており、また、4月からは、県漁村振興課が整備していた海洋レーダーの運用が始まり、日向灘の潮流情報が1時間単位で把握可能となります。これらの情報を統合解析して、無駄な出漁・探索を削減できる有益な海況情報の提供を目指しています。

(2) 「遺伝子を利用した育種技術のための基盤研究」(H31～33、増養殖部)

生産性が高く、高品質の家畜や作物系統の作出は競争力強化の基盤として農畜産分野を中心に進められており、効率的な育種のためQTL解析等の手法による遺伝子情報の解析が行われています。一方、水産養殖分野においては細菌感染症抵抗性ヒラメや高成長マダイ、マス類など一部では進められているものの多くは未開拓の状態であり、研究を進めるにも高度な技術水準、研究展開実験系の確保及び関係機関との連携等が必要不可欠です。このため、遺伝子を利用し現場の望む有用形質をもつ種苗の効率的な選抜育種の実用化展開に向けて、QTL解析等の既存技術情報の収集の他、有用形質に関連するマーカー遺伝子の探索等を実施し、技術基盤の形成を図ります。

(3) 沿岸漁業新規就業者の定着につながる要因分析(H31～33、経営流通部)

本県では、沿岸の自営独立型(一人乗り)漁業において、新規就業者の確保・育成が急務とされていることから、これまでの研究において、漁協販売データ及び購買データを用い、地域別漁業種類別の新規就業時に活用できる操業計画モデルを作成しました。今年度からは、研究を更に進め、新規就業者が定着するために必要な条件について、関係機関の協力の下、新規就業の過去事例調査やモデルを用いて実際に新規就業者の操業計画の策定とモニタリングを行い、漁業経営の安定化と確実な定着に必要な要因分析と課題解決を図りながら、新規就業者のフォローアップと知見の積み重ねを行っていきます。

(4) 「攻めの水産業に導く流通加工技術開発」 (H31～33、経営流通部)

本県には、資源状況が良好で活用を促進すべき魚種（例：ハモ、マイワシ、軟骨魚類等）であるにもかかわらず、セールスポイントの認知不足や加工に手間がかかる等の理由で利用が進まないものがあります。また、保存性の良さや調理の簡便性によりニーズが高まっている缶詰やレトルト食品については、加工費用の負担増や色や香りの変化等の改善、水産物の鮮度保持法としての冷凍技術についても解凍時の褐変の抑制等、新たな技術開発の必要性があります。このような課題を解決し、水産物輸出や多様な販路開拓といった攻めの資源活用を促進するため、今年度から効率的な加工方法や品質向上のための試験研究を行っていきます。

(5) 「水産物加工指導センターの活動」 (経営流通部)

水産物加工指導センターは、試験販売用製品の製造が可能な施設にリニューアルしてから2年が経過しました。昨年度の利用延人数は140名となり、本県水産物の利用加工技術の普及や改良に貢献しています。

近年、常温流通や保存が可能な水産加工品へのニーズの高まりを受け、簡便性や保存性に優れた缶詰やレトルト食品が見直されています。センターではこのような状況を踏まえ、ねり製品や調味加工品等の既存製品の常温品化や小型のキダイやオオニベ等の高付加価値化のためのレトルト商品開発など、製造・管理工程のスリム化や保存性の向上等の指導、相談にも応じています。

(6) 「魚病指導総合センターの活動」 (増養殖部)

魚病指導総合センターは昭和55年に設置され、これまで魚病診断の他、養殖場巡回指導、ワクチン講習会など魚病対策指導を継続的に行っています。魚病診断件数は年間180件程度で推移していましたが、平成25年度頃から徐々に増加し、近年は200件前後の診断を行っています。ワクチンの普及に伴い、一時期診断件数が減少したものの、ワクチンの無い新興・再興感染症の増加や養殖魚種の多様化に伴い、診断件数は増加傾向にあります。

また、近年、国において、国内防疫や海外からの輸入水産動物の防疫対策の強化に加え、水産用抗菌剤の使用に関する指導が強化されたことから、今後、これらへの対応も増加すると考えられ、センターの機能強化や人材育成に取り組むこととしています。

そのほか、内水面支場では、五ヶ瀬川水系アユ資源の持続的な利用を実現していくための資源量調査の精度向上や省力化策の研究などに取り組めます。水産試験場の役割は漁業に従事される皆様の疑問・要望を解決する技術開発と情報提供ですので、問題点や疑問点などがございましたら、遠慮なくご相談いただきますようお願いいたします。

宮崎県かつお・まぐろ漁業者協会 平成31年度通常総会

宮崎県かつお・まぐろ漁業者協会(会長 濱上 貢)は、去る3月19日(火)めいつ漁民センターにおいて平成31年度通常総会を開催し、全議案とも異議無く承認された。

また、任期満了に伴う役員改選が行われ新会長として南郷漁協 江藤久義組合長が選出された。

★協議事項は下記のとおり

検討内容	
(1)	平成30年度事業報告及び収支決算書の承認について
(2)	平成31年度事業計画及び収支予算書(案)の承認について
(3)	平成31年度賦課金額及び徴収方法の決定(案)について
(4)	役員改選

★新役員については下記のとおり

役職名	氏名	所属組合	備考
会長	江藤 久義	南郷 漁協	
副会長	濱上 貢	日南市漁協	
〃	竹下 幸夫	栄松 漁協	
〃	河野 賢二	外浦 漁協	
〃	島田 松男	日向市漁協	
〃	溝口 吉治	川南町漁協	
理事	金川 淳一	日南市漁協	
〃	辻 重次	〃	
〃	上村 央	〃	
〃	日高 義康	南郷 漁協	
〃	守山 由孝	〃	
〃	岩切 孝次	〃	
〃	小村 昭子	〃	
〃	河上 友彦	〃	
〃	阪元 政美	栄松 漁協	
〃	横尾 健市	外浦 漁協	
〃	橋本喜代春	〃	
〃	河野 好兼	〃	
〃	東 孝一	〃	
〃	宇戸田定信	漁 連	
監事	井上長二郎	日南市漁協	
〃	中野 真臣	南郷 漁協	

3月の動き（漁連）

1日	まぐろ部会役員会
4日	セーフティネット構築事業に係る実務担当者説明会
5日	浮魚礁利用協議会県北部会・幹事会合同会議
7日	資源管理漁業者協議会
	JF参事会議
8日	漁政対策協議会
	佐多事前協議会
11日	県北地区部会作業部会合同会議
12日	県中地区部会作業部会合同会議
	浮魚礁利用協議会県中地区部会・幹事会合同会議
13日	県南地区部会作業部会合同会議
	浮魚礁利用協議会県南部会・幹事会合同会議
18日	第9回理事会
19日	宮崎県かつお・まぐろ漁業者協会総会
25日	県機能基盤強化推進委員会
26日	宮崎県藻場干潟等保全地域協議会第2回通常総会
	宮崎県資源管理協議会第2回通常総会

3月の動き（県関係）

2日	県立高等水産研修所終業式（日南市）
18日	漁協系統機能・基盤強化審査委員会（宮崎市）
18日	第410回 宮崎海区漁業調整委員会（宮崎市）
19日	第321回 内水面漁場管理委員会（宮崎市）
27日	宮崎県資源管理協議会第2回総会（宮崎市）